

令和3年度東京オリンピック代表選手等強化事業指定選手が決定しました

東京2020オリンピック大会に本県出身選手が出場することを目指す「東京オリンピック代表選手等強化事業」の令和3年度指定選手が決定しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、指定証交付式は行いません。

(五十音順)

1 指定選手		(R3.3.31 現在)		
氏名	所属(本県出身校)	年齢(学年)	競技名	
1 井上 暉央	(いのうえ あきひろ) 香川県カヌー協会(坂出高校)	25	カヌースプリント	
2 宇山 賢	(うやま さとる) (株)三菱電機(高松北高校)	29	フェンシング	
3 大山 真奈	(おおやま まな) 北國銀行(高松商業高校)	28	ハンドボール	
4 荻田 大樹	(おぎた ひろき) (株)MOON(観音寺第一高校)	33	陸上競技(棒高跳)	
5 河田 知美	(かわた ともみ) 北國銀行(高松商業高校)	30	ハンドボール	
6 喜田 純鈴	(きた すみれ) 国土舘大学(高松中央高校)	3年	新体操	
7 木村 和史	(きむら かずし) 四電工(坂出高校)	28	陸上競技(400m)	
8 塩田 沙代	(しおた さよ) 北國銀行(高松商業高校)	32	ハンドボール	
9 多田羅 英花	(たたら ひでか) 愛媛県競技力対策本部(高瀬高校)	28	カヌースプリント	
10 新岡 浩陽	(にいおか こうよう) 滋賀レイクスターズ(坂出高校)	26	カヌースプリント	
11 桃田 賢斗	(ももた けんとう) NTT東日本(吉津小学校)	26	バドミントン	
12 渡邊 雄太	(わたなべ ゆうた) NBAラプターズ(尽誠学園高校)	26	バスケットボール	以上12名

※番号□印の選手は、スーパーアスリート育成事業出身選手です。

2 東京オリンピック代表選手等強化事業とは

- (1) 東京2020オリンピック大会に本県出身選手が出場することを目指し、指定選手の競技力向上を図ることを目的に、平成30年度から開始した事業です。
- (2) 東京2020オリンピック大会実施競技に取り組み、本県にゆかりがある選手で、中央競技団体が指定する日本代表選手、もしくは日本代表候補選手、将来性豊かでオリンピック出場が期待される選手で、県競技団体等から推薦のあった選手の中から、選考委員会の意見をもとに教育長が指定します。
- (3) 指定選手それぞれがもつ課題を解決し、個々の能力を最大限に発揮できるよう、各選手・指導者と連携を取りながら、国内・国外での試合・遠征等に必要な旅費や大会参加費、競技用具、テーピング等の消耗品の購入、体のメンテナンスに必要な検査や治療に関する費用、コーチ等への謝金、旅費などの事業に対して補助を行います。